

2008 年8月27日

MRI 検査の安全情報

ELEKTA製のボディフレームからの発火事例の報告

MRI対応のELEKTA製ボディフレーム（放射線治療の位置決め用）をつけた状態で3TMRI装置にて検査を施行したところ、ボディフレームから発火したとの報告がありました。

実際に検査を受けられた患者さんとフレームの間には、固定用の発泡スチロールがあり、火傷を負う事はなかったようです。

ボディフレーム内には、CT用の目盛が銅箔で作られており、それが閉鎖回路を形成したことが原因のようですが、過去の1.5TMRI装置での使用時には発生しておらず、今回、3TMRI装置使用に限った現象との報告でした。

ELEKTA社から緊急安全情報が出ているようです。同製品をご使用の御施設はご確認下さい。

取り急ぎ注意の喚起を兼ねて情報を提供いたします。